

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2024年 6月 24日

山梨県知事
長崎 幸太郎 殿

提出者

住所 山梨県中巨摩郡昭和町築地新居1727-1
氏名 テルモ株式会社 甲府工場
甲府工場長 桜田 俊道
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 055-275-7111(代表)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、
2023年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	テルモ株式会社
事業場の所在地	山梨県中巨摩郡昭和町築地新居1727-1
事業の種類	医療用機械器具製造業（医薬品・医療用具の製造） 産業分類 No.2741
産業廃棄物処理計画における 計画期間	2023年4月1日から 2024年3月31日まで

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,531 t	全処理委託量	1,531 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	1,282 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	1,131 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	400 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

(産業廃棄物の種類：廃アラチック類)

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)

```

graph TD
    A[有價物量] --- B[不要物等發生量]
    B --- C[ ]

```

The diagram consists of three rectangular boxes. The top box contains the Japanese phrase '有價物量'. A horizontal line connects it to the middle box, which contains the Japanese phrase '不要物等發生量'. Below the middle box is an empty rectangular box.

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：脱水汚泥)

有 傷 物 量	
---------	--

不要物等発生量	
---------	--

自ら直接 再生利用した量	②	0
-----------------	---	---

排 出 量	①	234
-------	---	-----

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③	0
-------------------------	---	---

項目	実績値	
①排出量	234	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら中間処理により減量した量	0	
⑦自ら熱回収を行った量	0	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑩全処理委託量	234	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	140	
⑫再生利用業者への処理委託量	234	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧	0
----------------------	---	---

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③	0
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	234

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨	0
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑯	0

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩	234
⑩のうち熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処理委託量	⑭	0

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑪	140
⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑫	234

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：液状汚泥)

有 償 物 量
不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
② 0

自ら直接 埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0

排 出 量
① 199

項目	実績値	自ら中間処理 した量	自ら中間処理によ り減量した量	直接及び自ら 中間処理した後 の残さ量	自ら中間処理した 後再生利用を 行つた量	自ら熱回収を行つた 量	自ら中間処理により減 量した量	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行つた 量	全処理委託量	優良認定処理業者への 処理委託量	再生利用業者への処理 委託量	熱回収認定業者への 処理委託量	熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量
①排出量	199	0	0	0	0	0	0	0	199	199	188	7	4
②+③自ら再生利用を行つた量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤自ら熱回収を行つた量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行つた量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩全処理委託量	199	199	199	199	199	199	199	199	199	199	199	199	199
⑪優良認定処理業者への処理委託量	199	199	199	199	199	199	199	199	199	199	199	199	199
⑫再生利用業者への処理委託量	188	188	188	188	188	188	188	188	188	188	188	188	188
⑬熱回収認定業者への処理委託量	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧ 0
自ら直接 埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨ 0
自ら中間処理した 後の残さ量	⑥ 0
自ら中間処理によ り減量した量	⑦ 0
直接及び自ら 中間処理した後 の残さ量	⑩ 199
⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑪ 4
⑫のうち熱回収認定 業者以外の業者 への処理委託量	⑫ 199

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃液)

有 價 物 量
不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
② 0

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0

排 出 量
① 333

項目	実績値
①排出量	333
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑪全処理委託量	333
⑫優良認定処理業者への処理委託量	326
⑬再生利用業者への処理委託量	256
⑭熱回収認定業者への処理委託量	77
⑮熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧ 0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 256

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : ガラス屑)

有 債 物 量	
---------	--

不要物等発生量	
---------	--

自ら直接 再生利用した量	② 0
-----------------	--------

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0
-------------------------	--------

項目	実績値	自ら中間処理 した量	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理によ り減量した量	直接及び自ら 中間処理した後 の処理委託量	⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑫のうち優良認定 業者への 処理委託量
①排出量	275	④ 0	⑥ 0	⑦ 0	⑪ 275	⑭ 0	⑮ 0
②+③自ら再生利用を行った量	0						
⑤自ら熱回収を行った量	0	④のうち熱回収 を行つた量 ⑤ 0					
⑦自ら中間処理により減量した量	0						
⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行つた量	0						
⑪全処理委託量	275						
⑫優良認定処理業者への 処理委託量	274						
⑬再生利用業者への処理 委託量	266						
⑭熱回収認定業者への処 理委託量	9						
⑮熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0						

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧ 0
----------------------	--------

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量 ⑫ 266
------------------------------------	-----------------------------------

(第2面)

計画の実施状況
(産業廃棄物の種類：木屑)

有 傷 物 量	
不要物等発生量	

自ら直接 再生利用した量	② 0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0

排 出 量	① 6
-------	--------

項目	実績値
①排出量	6
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨+⑩自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0
⑪全処理委託量	6
⑫優良認定処理業者への 処理委託量	0
⑬再生利用業者への処理 委託量	6
⑭熱回収認定業者への處 理委託量	0
⑮熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への處 理委託量	0

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧ 0
----------------------	--------

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑫ 6
自ら中間処理した後 後の残さ量	⑨ 0
④のうち熱回収 を行った量	⑤ 0
自ら中間処理によ り減量した量	⑦ 0
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩ 6
⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行いう業者 への処理委託量	⑯ 0
⑫のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑯ 0

(第2面)

(任意) 事業系一般廃棄物に関する事項

自ら行う事業系一般廃棄物の処理施設への搬入に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	一般廃棄物の種類		
② 計画	排 出 量	Kg	Kg
③ 実績	【目標】		
	一般廃棄物の種類		
③ 実績	排 出 量	Kg	Kg
③ 実績	【実績（ 年度）実績】		
	一般廃棄物の種類		
③ 実績	排 出 量	Kg	Kg
(実施した取組)			

許可業者への処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 2022年度）実績】		
	一般廃棄物の種類	焼却物	生活系汚泥
② 計画	排 出 量	56,820kg	59,710kg
			56,700kg
② 実績	【目標】		
	一般廃棄物の種類	焼却物	生活系汚泥
② 実績	排 出 量	50,000kg	65,000kg
			60,000kg
② 実績	【実績（ 2023年度）実績】		
	一般廃棄物の種類	焼却物	生活系汚泥
② 実績	排 出 量	50,000kg	65,680kg
			61,780kg
(実施した取組) 廃棄物の分別			

備考

(第1面)～(第2面)について(法で定める事項)

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(第3面)について(事業系一般廃棄物に関する事項で記入は任意です)

- ・前年度、処理計画書(事業系一般廃棄物に関する事項)に記入された方は、提出をお願いします。
- ・同封しました「トライ産廃スリム」の対象として、事業系一般廃棄物も含まれます。